



東糺谷だより

<教育目標>
○進んで学ぶ子
○思いやりのある子
○健康な体をつくる子

大田区東糺谷5-18-23 ☎3742-6466

<https://www.ota-school.ed.jp/higashikoujiya-es/>

大田区立東糺谷小学校

校長 菊原 寛之

努力の壺

校長 菊原 寛之

向暑の候、皆様におかれましてはますます御清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

今年度も運動会を6月8日（土）に開催いたします。参観方法や校庭への入場・退場等の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

さて、こどもたちは今、運動会へ向けて一生懸命に前向きに取り組んでいます。5月は四組宿泊学習や各学年遠足などの行事を通して、校外学習でたくさんのことを学んできました。

何事にも前向きに取り組む東糺谷小のこどもたちが、更に伸びることを願って、先日の全校朝会で「努力の壺」の話をしました。その内容を紹介いたします。それはこんなお話です。

「壺」とは水などを溜める入れ物です。こどもたちが（大人も同様ですが）何か始めようとか、今までできなかったことをやろうと思った時に、生まれながらに「努力の壺」をもらいます。これは、どんな人もみんなもらいます。その壺は、いろいろな大きさがある、人によって大きさが違います。挑戦する内容によっても大きさが変わります。漢字の小テストで満点を取りたいときは、小さい壺かもしれません。逆上がりができるようになりたいときには、少し大きな壺かもしれません。

こどもたちが壺の中に一生懸命に「努力」を入れていくと、それが少しずつ溜まって、いつか「努力」が溢れるときがきます。それはできなかったことができるようになるときです。だから休まずに壺の中に努力を入れていけば、いつか必ずできる時がくるのです。でも、自分はこんなに頑張っているのに、なぜ結果が出ないのかと思う時もあります。それは、努力の壺の大きさが分からないし、中が見えないので、努力をどれだけ続ければいいか判断できないからです。あと1日努力すればできるようになる、そんなふうに分かればいいのですが、それは分かりません。ですから、大切なことはあきらめないことです。

また、結果が出ないのは、「努力」の入れ方が乱暴なのかもしれません。例えば、漢字の形を間違えて覚えた、算数の「+（たす）」と「-（ひく）」を間違えて計算した、10回書く宿題を5回でやめたなどです。「努力」を壺に入れる前に、壺の外にこぼしているのかもしれません。

これまで苦労して頑張っている努力の分は、その壺に溜まっています。少しずつですが、確実に溜まっています。丁寧に入れば、溜まるのも早いです。ですから、あきらめずに、休まずに壺の中に努力を入れていけば、いつか必ず溢れるときがきます。

このことを信じて、何事にもあきらめずに挑戦していく、そんな人間に育ってほしいと考えています。

運動会はこどもたちの努力の壺から「努力」が溢れている姿を御覧いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

「早寝早起き朝ごはん」について

養護教諭

「早寝早起き朝ごはん週間」の取り組みに御理解と御協力をいただきありがとうございます。この取り組みは、大田区の「おおた教育ビジョン」の重点施策の一つです。こどもたちが、生涯にわたって健やかで、健康の増進を自ら図っていくように、こどもたちの良い生活習慣づくりを御家庭と連携して行っていこうとするものです。夜にたっぷり眠り、朝は光を浴びて目を覚まし、朝ごはんをしっかりと食べ、排便をしてから登校できると、学校では元気に過ごすことができ、学習活動への意欲や、友達との良好なコミュニケーションにつながっていくと期待できます。毎日の「早寝早起き朝ごはん」の習慣が、健康であるため、そして、楽しく充実した学校生活のために大切であると価値づけていただき、ぜひ、御家族で取り組んでいただけるとよいと思います。よろしくお願いいたします。

< 6月の予定 >

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 朝会 委員会	4 安全指導 歯科(4・5・6 年 四組)	5 体育朝会	6 音楽鑑賞教室 (5年)	7 運動会前日準備	8 運動会	9 運動会予備日
10 振替休業日	11 朝会 運動会予備日 読書週間始	12	13 歯科(1・2・3年)	14 避難訓練	15	16
17 朝会 クラブ	18 歯みがき指導 (4年) なかよしタイム	19 集会	20 体力テスト こころの劇場 (6年)	21 移動教室前日 検診 読書週間終	22	23
24 朝会 とうぶ移動教 室(6年) 水泳始	25 とうぶ移動教 室(6年)	26 とうぶ移動教 室(6年)	27 開校記念日	28 体力テスト終 定期健診終	29	30

特別支援学級合同移動教室

四組担任

5月15日(水)から17日(金)2泊3日で区内の他の特別支援学級6校で伊豆高原に行きました。

1日目は、橋立吊り橋へ散歩に行きました。「大海原が広がっている。」と展望台からの景色に感激していました。ドキドキのつり橋渡りでは、揺れるつり橋に必死に手すりに掴まるこどもたちもいましたが、全員渡りきることができ、満足気でした。2日目は、残念ながら昼まで続く雨のため、ハイキングは中止となりシャボテン公園に行きました。園内に放し飼いになっているクジャクの尻尾に触ったり、カピバラ、うさぎ、カンガルーなどにタッチしたりするなど触れ合いを楽しみました。3日目は、グランパル公園に行きました。トランポリン、ロング滑り台、アスレチック遊具など体を思いっきり動かして遊びました。特に、ボールプールがお気に入りのようで、友達と笑いながら遊んでいました。夜には、キャンドルファイヤー、交流会と他校のこどもたちとたくさん交流もしました。「自分のことは自分で」「元気でなかよく協力する」というめあてをもって学習し、一人一人が達成感や次への課題をもち、充実した移動教室となりました。



1・2年生遠足

1年担任

5月24日(金)、1・2年生は萩中公園へ行ってきました。1年生にとっては、小学校に入って初めての遠足だったので、朝の会から楽しそうにしていました。当日は小学校から1・2年生、手を繋いで歩いて行きました。2年生が車道側を歩いたり、自転車が後ろから来ている時には声を掛けていたりする姿に感心しました。萩中公園の中では、スタンプラリーを行い、班のみんなでどのように回るのか話し合っている様子が多く見られました。自分たちで判断し行動したので、良い経験になったと思います。

みんなのお腹が空いてきた頃、芝生広場でお弁当タイム。これが一番の楽しみだった子も多いことでしょう。青空の下、班ごとに食べるお弁当は格別でした。無事に学校まで帰ることができたので、とても良い思い出になりました。

